

EU Indicators

欧州経済指標コメント：6月英国消費者物価

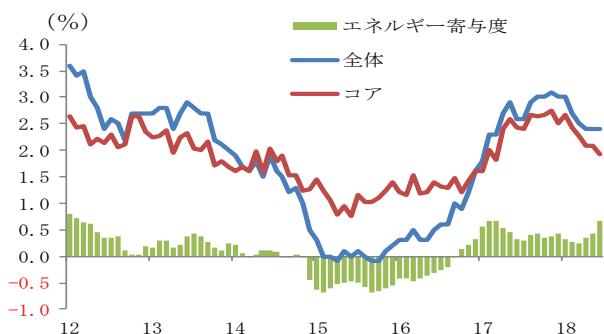
発表日：2018年7月19日(木)

～コアが弱い、さてBOEはどうする～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

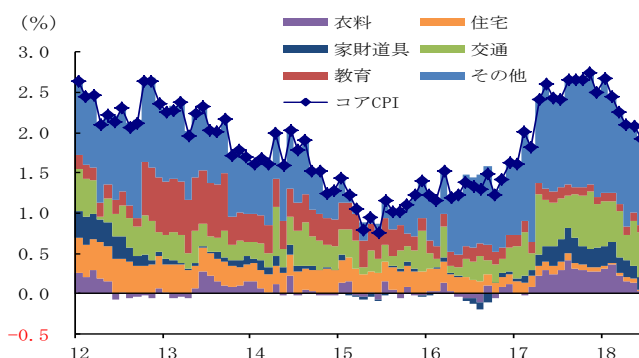
- 18日に発表された6月の英国の消費者物価は前年比+2.4%と3ヶ月連続で同じ上昇率。内訳は、原油や燃料価格の上昇を背景にエネルギー（前月：同+5.8%→今月：同+8.7%）の上昇率が一段と加速した一方、コア物価（同+2.1%→+1.9%）と食料品（同+2.3%→同+2.0%）の上昇率が鈍化した。アルコール飲料（同+0.3%→同+0.3%）とたばこ（同+7.2%→同+7.3%）はほぼ前月並み。
- コア物価の内訳は、衣料・履物（同+1.5%→同+0.3%）、航空運賃（同+8.2%→同+2.2%）、庭・ペット（同+1.3%→同▲0.2%）、宝飾（同+1.2%→同+0.1%）、保険（同+1.7%→同ゼロ%）の下押しが目立った。前年同月の5・6月の前年比計数に断層があり、今月の前年比計数は高めに出やすかった筈だが、上振れ費目も少なかった。
- 今月の物価上昇率は5月時点のBOEの物価見通しを0.1%ポイント下振れ。コア物価の推移が緩慢で、8月2日に結果が判明する金融政策委員会（MPC）での追加利上げ判断にも影響しよう。ただ、下振れしたコア物価は、セール時期のズレや購入単価の高さなどから月毎の変動が大きい費目が中心。労働需給の逼迫と賃金の高めの伸びが続いていること、4-6月期入り後の景気指標が持ち直し傾向にあることから、利上げ予想を維持する。

■英国：消費者物価の推移（前年比）



注：コア物価は食料・タバコ・アルコール・エネルギー除く
 出所：英統計局資料より第一生命経済研究所が作成

■英国：コア消費者物価の要因分解（前年比）



出所：英統計局

■英国の消費者物価 (%)

	2017				2018				2017				2018			
	3Q	4Q	1Q	2Q	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月			
消費者物価 (前期比)	0.5	0.8	0.2	0.9	0.1	0.3	0.4	-0.5	0.4	0.1	0.4	0.4	0.0			
消費者物価 (前年比)	2.8	3.0	2.7	2.4	3.0	3.1	3.0	3.0	2.7	2.5	2.4	2.4	2.4			
コア消費者物価 (前期比)	2.6	2.6	2.5	2.0	2.7	2.7	2.5	2.7	2.4	2.3	2.1	2.1	1.9			
食料品 (前年比)	2.6	4.0	3.2	2.3	4.0	4.1	3.9	3.7	3.0	3.0	2.7	2.3	2.0			
アルコール (前年比)	3.3	3.0	2.1	0.7	2.9	3.3	2.7	2.2	3.2	0.8	1.4	0.3	0.3			
たばこ (前年比)	5.4	6.2	7.3	6.9	5.3	5.3	8.0	8.3	7.8	5.8	6.1	7.2	7.3			
エネルギー (前期比)	4.9	5.1	3.7	6.3	4.8	5.0	5.5	4.3	3.6	3.3	4.4	5.7	8.7			
住宅用燃料 (前年比)	5.2	6.2	6.3	5.2	6.0	6.4	6.3	6.4	6.4	6.2	5.7	3.7	6.0			
自動車燃料 (前年比)	4.4	3.8	1.0	7.5	3.4	3.5	4.7	2.1	0.8	0.3	3.1	8.0	11.6			

注：消費者物価の前期比は季節調整前。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。出所：英統計局

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。